事業者排出量削減計画書

☑ 新規

□ 変更

Δ.	(<u>9</u> 2	<u> たり</u>		いい かんてきる		lik/		IT /	5 (NE L)=	- dr)	. L. H	てム コノッパト			(6年)	9月29日	
				は、主たる事務		地)			名(法人に バンティヒ			杯及び代	表者?	台)			
兄者	心中的	丛 東刀	L条D	ā山王町31番地	<u>n</u>												
							理事長 仲西 清					0.75 501 0.700					
							電話					075 - 501 - 2702					
	主たる	5業種		その他の建物	リサービス賞							/m /乀将石	亚口.	0	0	0. 0	
										細分類	番号	9	2	2 9			
								✓ ア									
	事業者	のほん	4:	京都市地球温	1 解 小 分 第 3	冬昼節 9 冬笋	1 項第 6 号										
1	尹未汨	V) (A)	'J	八名[1] 11 15 M		本的 <i>知 4 本知</i>											
									工								
計	画	期	間	平成26年4月から平成29年3月まで													
μΙ		7.31	lH1					を基準にエネルギーの有効利用の促進(空調, 照明等の適正化他) によ									
基	本	方	針								足進(空	≧調,照り	月等の	適正化	(他)	によ	
213	.1.	//	2-1	り, 計画期間中	における	202排出量にイ	ついて3%以	人上の削	滅を目指"	す。							
計画	国を推済	准する	るた	管理組合理事長	・を長とする	ろエネルギー	管理組織及	が管理	組合役員?	を長とす	る省コ	ネルギー	-推准	委員会	: の開	催と実	
	の体制	<u> </u>	,,_								ωц		11111		~ > 1.	, п.с. / с	
0,70	> 14-1113			施計画に基づき、例月の進捗管理システムを構築し運営する。													
				温室効果	ガスの	排出の量								増	減	率	
\m -	La del mo	18 LII.		NV >- *I			(23~25)		26) 年度		年度	(28)					
	を効果を			事業活動	に伴っ	排出の量	3, 718. 0	トン 3,6	50.7 トン	3, 580. 7	トン	3, 500. 9	トン	-3.8		パーセント	
	り実績別	及び肖	び削減	評価の対象	象となる	排出の量	3, 960. 0	トン 3,6	50.7 トン	3, 580. 7	′ トン	3, 500. 9	トン	-9.7	_	パーセント	
の	1標						Hoo for the s	haa	alle has the start -	to data 1 3 pm	10 00 0	Il	L 10 =	-	an alvet s. i		
				目 標	の	根 拠	・H26年度に れる。H27、2	おいては, 28年度にも	前牛皮末にラ 1.1.7.11 τ.π.	夫施 した!!!!!	明番具の -アル等 <i>に</i>	リニューブル等に	より電:	気使用量	の削凋 減を日	が見込ま 指す	
							40°D° 1121', 2			10 7 00)=1	// 	K 7 FI 四791F	1]-[-020.	0 /0 v> H1	以 て口	1111 7 0	
				事業の用に供す	原単な	この指標	基準年		育1年度	第 2		第3年		増	減	率	
124, 77				る建築物の用途			(25) 年	.度 (26) 年度	(27)	年度	(28)	年度	PH	1/90	+	
	를 /는 기간 를	t- 10 a	\3H	店舗	事業活動に	伴う排出の量	6	39	6. 27		6. 16		5. 02	-3, 65		パーヤント	
	単位当力 効果ガン			一口由由		床面積)		39	0.21		0. 10	,	J. 02	3.03		7. 671	
等等	が未みっ	へがロ	-山里		事業活動に	ニ伴う排出の量										パーセント	
寺					()										7. 671	
				西班 4 9 4	+m 17 √ v □	1 1 	延床面積(単位										
				原単位の指	標及び 日	は際の依拠	の削減、H27、 す	、28年度に	おいては、エ	ニスカレーターのシリニ	ニューブル等し	こより計画具	期间中の	3%以上	の改善	を目指	
							基準年月	ま 6	第1年度	第2	年度	第3年	E度			-10	
	壬 占	- 44	· ·	* 佐 士 z 昕、	细力生士	宏 弘 丽	(25) 年		26) 年度		年度	(28)		備		考	
重点的に実施する取組の実施計画								S- 20	0 4	63. 0	パー	104. 0	パー				
							36. 0	30.	セント	05. 0	セント	104.0	セント				
				(2)	6) 年	度	エネルギー	一の有効	が利用の促	進(空調	, 照明	等の適正	E化)	, 節電	の実	施	
□ /-	本的な国	11分化日 17	4 Π Τ7 ∀ Ν			エネルギーの有効利用の促進(空調, 照明等の適正化), 節電の実施 エネルギーの有効利用の促進(空調, 照明等の適正化), エスカレーター											
	骨の内容		ζΟ.	(2													
1日 旧	三マフド 1イ	台			のリニューアルによる省力化 エネルギーの有効利用の促進(空調, 照明等の適正化), エスカレーター												
				(28) 年度 のリニューアルによる省力化									7				
							0))	1 1010	- よる日/	116							
通勤	かにおり	こおける自己 動車等を使用		+++ ==	<i>a</i>	+ **	2.1										
のほ	動車等			措置	0)	内 容	なし										
する	ることを	を控え	さ														
せる	5ため1	に実施し															
ょ	うとする	る措置	Ī	上記の措置	を採用	する理由	通勤において自動車等を使用することは無いため										
					Stellar of Free Police Stellar on English while					Mr. o. fr. fr.							
				区		分	第14	年度	第 2	2 年度		第3年度	Ę	債	Ħ	考	
				•			(26)	年度	(27))年度		(28) 年	度	DH.	н	~	
				森林の保全及	な整備に	こよるもの	0	.0 トン	/	0.0	ン	0.0	トン				
本;;	木の保全	今四ヶ	ド東ケ	地域産木材				0.0 トン		0.0 h	./	0.0	トン				
	再生可							. 0 1 2		0.0 1		0.0	1 7				
			Eエイ 目その 爰化対	再生可能エネル		申した電刀又	0	.0 トン	/	0.0 ト	·/	0.0	トン				
				は熱の供給によ	るもの												
1	こより肖			グリーン電力証	一事なの唯一	112 - 7 + 0	0	.0 トン		0.0.1		0.0	1.57				
量	- & 7 F	711/9X 7	ه)	クリーノ电力証	音寺の蚺ク	へによるもの	U	.0 12		0.0 F		0.0	トン				
里				温室効果ガス排出	出量の削減を	か果分又は温											
				室効果ガスの吸収	又効果分の購	 黄入によるも	0	.0 トン	/	0.0 下	ン	0.0	トン				
				の													
l				合		計	0	.0 トン	/	0.0	·	0.0	トン				
₩I	求温暖化	(レナナダ	テルフ						•								
	⊮温暖1 ける社会			ライトダウン	キャンペー	ーンに参加す	7										
動	る仕号	云貝胤	ハイロ	フィトクリン	1 1 7 - 1	ノマングルリ	·~ 0										
剉																	
特	記	事	項														

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。